

みしま



2012

11

November

広報みしま No. 236

美しい村の輝くオンリーワン

野山から材料を採り、ものづくりをして暮らす間方の皆さん。「日本で最も美しい村」連合のシンボルマークを見て、「間方を描いたみたいだね」とにっこり。(10月26日、間方地区で撮影)
(前列左から) 久保田節子さん、菅家ハルイさん、菅家千代子さん
(後列左から) 舟木信次さん、菅家欣子さん、菅家藤一さん

ふるさとの誇り、これからもずっと。

特集

「日本で最も美しい村」連合

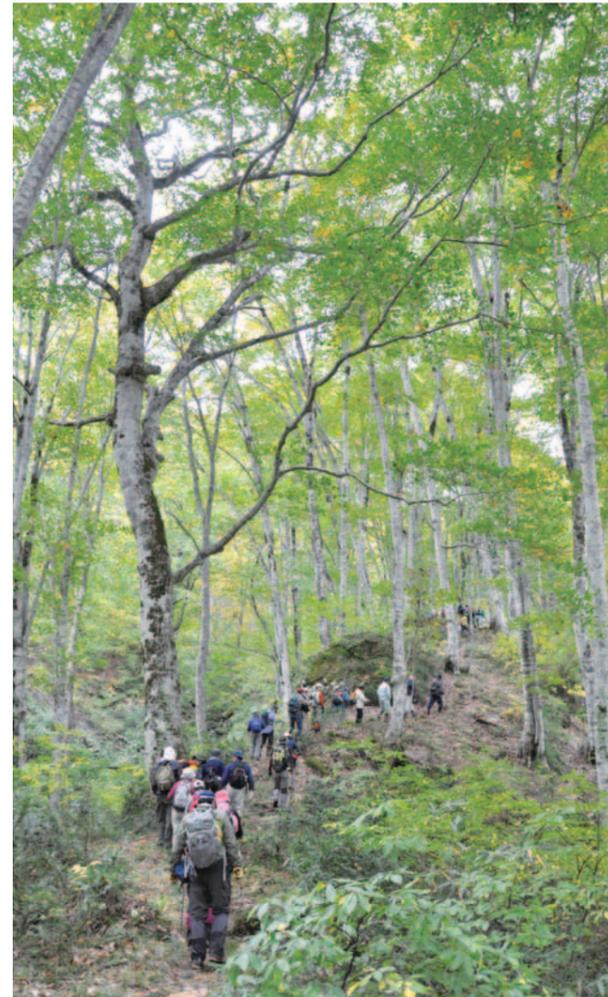
the most beautiful villages in Japan

三島町はNPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。当町が審査を経て全国的、国際的組織に加盟するのは初めてのことです。これは今後の町政推進において大きな価値があります。そして何より、町民の皆さんにとって大きな誇りです。

ここであらためて、当町の「美しさ」を再確認し、町民の皆さんと分かち合いたいと思います。そしてさらに全国、全世界に誇れる美しい町を築いていきましょう。

一歩一歩
地区
づくり
File5

間
方
地
区



ブナの森が続く尾根をトレッキング。澄んだ空気と、ふかふかの落ち葉が心地よい。急峻な箇所もあるので注意が必要



間近に現れる桁の巨木。大自然の力を感じる



間方集会所での昼食会では、おにぎり、汁物、イワナの塩焼き、ゼンマイなどを味わった。かしゃ猫伝説の紙芝居も行われ交流を深めた

志津倉の自然 もっと楽しく

初のトレッキングイベントを開催

志津倉山の豊かな森を歩くかしゃ猫ロードトレッキングは10月21日に開催されました。間方地区の皆さんでつくる「美女の里まがた」が主催し初めて開催。町観光協会が共催として募集などのサポートを行い、数日で申し込みが定員50人に達しました。会津宮下駅前からバスで送り、登山口で開会式を行いました。間方地区の久保田孝雄区長、町観光協会の海老名健会長があいさつ、菅家寿一副区長が間方地区と志津倉山について説明しました。全員で安全祈願を行い、トレッキングをスタートしました。

登山道を進み、途中から新たに今年整備したルートを歩き、雨乞岩で折り返すコースを1時間半ほどかけてゆっくり歩きました。10人ほどのグループに分かれ、間方地区の皆さんが案内人として一人ずつ同行。ブナ、桁、沢グルミの巨木や、一枚岩のスラブ「雨乞岩」などの見どころを説明しながら進みました。急坂にはくさり整備され、安全を確保しました。途中から雨が降りましたが、参加者は「雨乞いが届いたかな」と伝説を体感していました。

下山後、間方集会所で交流会を実施。おにぎりや汁物、ゼンマイ、イワナの塩焼きなどを味わいました。また、かしゃ猫伝説の紙芝居も披露されました。最後に宮下温泉に入浴して疲れを癒やし、今回のプランを終了しました。

間方地区では3年ほど前から、志津倉山の自然を生かした地区づくりについて話し合ってきました。今年度、県サポート事業補助金と町地区支援事業補助金の採択を受け、既存の登山道途中からブナ林を横切る新ルートを整備しました。同地区では今回のトレッキングを来年からも継続していく予定で、6月の山開きと併せて志津倉山の恒例イベントとし、地区の活性化につなげることを目指しています。町観光協会でも志津倉山の魅力を観光に生かすために、間方地区と協力していく考えです。



2012 フェスティバル開催地
宮崎県 高原町

平成 18 年に加盟した高原町は、神々が舞い降りた「天孫降臨」の神話が残る霧島連峰の雄大な景色が広がり、初代神武天皇の生誕地として知られる。山麓の「御池」周辺には環境省指定の野鳥の森がある。また真剣を持って舞う「狭野神楽」と「祓川神楽」が継承されている。黒毛和牛の生産が盛んで、そのおいしさが「宮崎牛」のブランドを支える。昨年 1 月、新燃岳が噴火し大量の火山灰が降り注いだ。苦難を乗り越えて美しい町づくりを進めている



(上) 北海道から沖縄県まで全国の加盟町村の代表者がそろい、「日本で最も美しい村」としての活動をさらに推進していくことを誓った
(左) 会場には加盟町村の紹介パネルが展示され、全国の「美しい村」と並んで、当町の生活工芸や民俗行事、桐タンス、只見川と鉄道の風景など紹介された



大切に受け継がれる「サイノカミ」や「虫送り」などの民俗行事。審査ではビデオを上映して説明し、審査員からは「行事の歴史をもっと紹介できれば観光客に対しても分かりやすい」「小中学校時代の思い出が大切であり、子どもが主体の行事があることはとても良い」などのコメントがありました。



一貫して「桐の里」を称してきた当町では、桐が植栽された風景が随所に見られ、また地場産材だけを使ったタンス作りを続けてきました。審査員からは「産業と結びつく美しい景観」と評価され、「景観にもっと統一感があればさらに魅力が向上する」とのアドバイスを受けました。



親から子へと受け継がれてきた「かご」や「ざる」などの技術を活かした「奥会津編み組細工」。審査では間方地区の工房での製作を見ていただき、「ほかにはないオンリーワンの技術」「プロの仕事は美しい」と絶賛され、「もっとPRし、町の資源として高めてほしい」とのコメントがありました。

「美しい村」として登録された当町の地域資源
①雪国の手仕事を再生した生活工芸と、日本一の会津桐
②住民の暮らしに根づく民俗行事

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合は、北海道美瑛町が呼び掛け、平成 17 年に 7 町村が集まり設立しました。自然の美しさだけでなく、「人々の生活の営みによって作り出されてきた景観、環境、文化」といえる地域資源が二つ以上あることが加盟の条件です。

当町は特産の会津桐、暮らしに根づく生活工芸や民俗行事を登録資源として申請し、加盟が認められました。当町を審査した同連合資格委員会の杉一浩副委員長は、編み組細工や民俗行事を高く評価した上で、「景観条例の整備や、お土産品の開発にも力を入れてください」と加盟後の課題も指摘しました。同じく審査した松尾雅彦副会長（カルビー(株)相談役・元社長）は「目の前の問題だけでなく、10 年後、20 年後のゴールを描いてください」と助言しました。

この加盟により、当町が進めてきた町づくりが一定の評価を受けた一方で、不足している部分も再認識され、今後の町政の新たな目標が生まれました。



浜田哲会長（北海道美瑛町長、左）と河津修司副会長（熊本県南小国町長、右）からサッシュ（肩章）と認定パネルを受けた二瓶隆司町長。当町のほか山梨県道志村、奈良県吉野町、兵庫県香美町小代、福岡県東峰村の加盟が新たに認められ、加盟数は 43 町村 6 地域となった。県内では飯館村、北塩原村が平成 22 年に加盟している



NPO 法人「日本で最も美しい村」連合

フランス発祥の活動を模範として 2005 年に設立。小さくてもオンリーワンを持つ農山村が加盟し、美しい村のシンボルマークを目印として、将来にわたって美しい日本を残すことを目指す。加盟には審査があり、承認されない場合もある。代表は北海道美瑛町の浜田哲町長ホームページ <http://www.utsukushii-mura.jp/>

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合の臨時総会とフェスティバルは 10 月 4 日、5 日、宮崎県高原町の神武ホールで開催されました。加盟する全国の 43 町村 6 地域と、協賛するサポーター企業などから約 300 人が参加しました。

臨時総会では当町を含む 4 町村 1 地域の新規加盟を承認しました。その後のセレモニーで、当町の加盟のポイントとなった編み組細工や会津桐、サイノカミなどの民俗行事が映像とともに紹介されました。続いて二瓶隆司町長が登壇し、「日本で最も美しい村」を宣言。同連合の浜田哲会長（北海道美瑛町長）と河津修司副会長（熊本県南小国町長）から、サッシュ（肩章）と認定証のパネルが手渡されました。

二瓶町長は加盟のあいさつに立ち、原発事故による放射



能汚染の影響の中でも、当町の工人まつりには 2 万人を超える来場を迎えていることなどをあげ、「地域資源を守り育て、ここにしかないものを発信し続けることが重要と再認識しています。復興への道には多くの困難がありますが、福島だからこそ世界へ発信できると思っています」と話しました。今後、全国の加盟町村と連携しながら、特に伝統文化の振興と美しい景観づくりに力を入れる決意を新たにしました。

「日本で最も美しい村」の認定証は B2 判大のパネルで、美しい農山村をイメージした同連合のシンボルマークが描かれており、役場入口に展示しています。

当町の加盟を正式承認
「美しい村」に仲間入り

本当に美しい日本を未来へ、世界へ

「美しい村」のシンボルマークを目印に、将来にわたって美しい地域であり続けます。

近年、全国で市町村合併が進み、人口の少ない町や村が減少しました。同時に小さな農山村の存続や、美しい景観の保護などが難しくなっています。「日本で最も美しい村」連合は、失ったら二度と取り戻せない農山村の景観、環境、文化を守り、未来に残すことを目的としています。具体的には美しい農山村のイメージを描いたシンボルマークを、日本はもちろん世界的にも観光地や文化地域の目印として広めることが目標です。



the most beautiful villages in japan

日本の美しい農山村をイメージしたシンボルマーク

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合の活動

- 1 「日本で最も美しい村」の名称の使用権の管理に関すること
- 2 この連合に加入した自治体の自立・発展のために、相互の経験や研究を共有しあう場所を提供すること
- 3 「日本で最も美しい村」の計画的な保全を行い、経済的価値を高め、社会的発展を促すこと
- 4 地域の魅力を発信し、交流人口の増加による地域経済の発展を推進すること
- 5 町や村の現状について多くの国民に理解を求め、また、その地域ならではの景観や財産を後世に引き継ぐ必要性についての世論を高めるための広報活動を行うこと

沿革

2005年 10月	連合設立総会	北海道美瑛町ほか6町村加盟
2006年 10月	第2回総会	宮崎県高原町・長野県木曾町加盟
2007年 3月	「フランスで最も美しい村」協会設立25周年記念総会参加	
2007年 10月	第3回総会	北海道標津町・岐阜県下呂市馬瀬加盟
2008年 9月	「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバル参加	
2008年 10月	第4回総会	北海道鶴居村ほか6町村加盟
2009年 10月	第5回総会	秋田県小坂町ほか13町村1地域加盟
2010年 9月	「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバル参加	
	「世界で最も美しい村」連合会に加盟	
2010年 9月	第6回総会	福島県飯館村ほか5町村加盟
	「韓国で最も美しい村」連合設立総会参加	
2011年 8月	「韓国で最も美しい村」連合設立総会参加	
2011年 9月	「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバル参加	
2011年 10月	第7回総会	北海道黒松内町ほか2町村2地域加盟
2012年 10月	第8回総会	福島県三島町ほか3町村1地域加盟

模範としたのは「フランスで最も美しい村」の活動です。シンボルマークの知名度が高く、観光を中心に世界から注目されています。その裏には美しさを維持してきた30年の努力と経験があります。現在ではイタリア、ベルギー、カナダ、韓国など世界的な活動に広がっています。

加盟町村は同じように過疎の問題を抱えながらも、自分の地域に誇りを持って取り組んでいます。平成22年には「世界で最も美しい村」連合会の一員となり、日本の美しさを世界へ発信しています。当町では平成16年に近隣5町村での合併協議に参加しまし

が、白紙となった経緯があります。その後、職員削減など行財政改革に取り組み、財政危機を乗り越えてきました。昭和49年からの「ふるさと運動」の信念を貫き、地元にある資源に目を向けた町づくりに一貫して取り組んできました。そこにたずさわる町民の方々の努力に支えられてきました。



各国の「美しい村」シンボルマーク

「日本で最も美しい村」連合に加盟するためには、いくつかの条件をクリアすることが必要です。日本はもちろん世界中に注目される美しい農山村を正しく紹介することに努めています。

加盟の条件

- 直近の国勢調査の人口がおおむね1万人以下であること。
- 次に定める地域資源が二つ以上あること。

①景観 生活の営みにより作られた景観をいう。

②環境 豊かな自然や、自然を活かした町や村の環境をいう。

③文化 昔ながらの祭りや郷土文化、建築物などをいう。

- その他、地域資源を活かす活動を連合が評価し決定します。

(例) 美しい景観に配慮したまちづくりを行っている。
住民による工夫した地域活動を行っている。
地域特有の工芸品や生活様式を頑なに守っている。

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合加盟町村・地域 (加盟順)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ①北海道 美瑛町 (びえいちょう) | ⑲島根県 海士町 (あまちょう) |
| ②北海道 赤井川村 (あかいがわむら) | ⑳岡山県 新庄村 (しんじょうそん) |
| ③山形県 大蔵村 (おおくらむら) | ㉑愛媛県 上島町 (かみじまちょう) |
| ④岐阜県 白川村 (しろかわむら) | ㉒福岡県 八女市 星野村 (ほしのむら) |
| ⑤長野県 大鹿村 (おおしかむら) | ㉓長崎県 小値賀町 (おぢかちょう) |
| ⑥徳島県 上勝町 (かみかつちょう) | ㉔宮崎県 綾町 (あやちょう) |
| ⑦熊本県 南小国町 (みなみおぐにまち) | ㉕鹿児島県 喜界町 (きかいちょう) |
| ⑧宮崎県 高原町 (たかはるちょう) | ㉖福島県 飯館村 (いいたてむら) |
| ⑨長野県 木曾町 (きそまち) | ㉗福島県 北塩原村 (きたしおばらむら) |
| ⑩北海道 標津町 (しべつちょう) | ㉘長野県 高山村 (たかやまむら) |
| ⑪岐阜県 下呂市 馬瀬 (まぜ) | ㉙奈良県 十津川村 (とつかわむら) |
| ⑫北海道 鶴居村 (つるいむら) | ㉚鳥取県 智頭町 (ちづちょう) |
| ⑬北海道 京極町 (きょうごくちょう) | ㉛沖縄県 多良間村 (たらまそん) |
| ⑭山形県 飯豊町 (いいでまち) | ⑳北海道 黒松内町 (くろまつないちょう) |
| ⑮長野県 中川村 (なかがわむら) | ㉜群馬県 中之条町 六合 (くに) |
| ⑯長野県 南木曾町 (なぎそまち) | ㉝岐阜県 東白川村 (ひがししろかわむら) |
| ⑰京都府 伊根町 (いねちょう) | ㉞高知県 本山町 (もとやまちょう) |
| ⑱高知県 馬路村 (うまじむら) | ㉟大分県 由布市 湯布院町 塚原 (つかはら) |
| ㉑秋田県 小坂町 (こさかまち) | ㊱福島県 三島町 (みしままち) |
| ㉒秋田県 東成瀬村 (ひがしなるせむら) | ㊲山梨県 道志村 (どうしむら) |
| ㉓群馬県 昭和村 (しょうわむら) | ㊳奈良県 吉野町 (よしのちょう) |
| ㉔群馬県 中之条町 伊参 (いさま) | ㊴兵庫県 香美町 小代 (おじろ) |
| ㉕山梨県 早川町 (はやかわちょう) | ㊵福岡県 東峰村 (とうほうむら) |
| ㉖長野県 小川村 (おがわむら) | |
| ㉗長野県 池田町 (いけだまち) | |
| ㉘奈良県 曾爾村 (そにむら) | |
- 計 43 町村 6 地域 (平成 24 年 10 月現在)

49 beautiful villages



NPO 法人「日本で最も美しい村」連合の加盟町村・地域を一堂に紹介するパンフレット ※三島町は 45 番目の加盟町村として右のように紹介されています。



⑤福島県 三島町 (みしままち) 古くから日本一の「会津桐」の産地として知られる。雪国の手仕事を再生した生活工芸は、「奥会津編み組細工」と称し国の伝統的工芸品に指定。民俗行事も盛んで、「サイノカミ」は小正月の祭りとして伝統を受け継いでおり、国の重要無形民俗文化財に指定されている。

一人でできたんじゃない。
助けてくれた、みんなのおかげ。

大好きなものを一心に続けて60年
奥会津編み組細工（ヒロロ細工） 伝統工芸士
久保田 節子さん



自宅でヒロロ細工を作る久保田節子さん。部屋には叙勲をはじめ数々の表彰状が飾られ、これまでの歩みを物語る



久保田 節子さん

くぼた せつこ 間方
平成2年から8年間、生活工芸館の指導員を務め、ヒロロバッグのデザイン開発に取り組むなど、生活工芸運動の発展に尽力した。平成19年に東北では女性初の伝統工芸士となり、同年秋の叙勲で瑞宝単光章を受章。昭和6年生まれ、81歳

間方地区の道を上っていった一番上に、久保田節子さんが暮らす家があります。その先は大辺峠への林道が続き、民家はありません。紅葉に染まる山々と、斜面に続く田畑の風景が広がります。

国の伝統的工芸品「奥会津編み組細工」の先駆者である節子さん。母が作る民具を見て覚え、作り続けて60年以上になります。81歳の現在も、熟練の技術は健在です。

転機となったのは平成2年。故佐藤長雄元町長に依頼され、生活工芸館の指導員になりました。当時、研究員として勤務した西牧研治さんとともに、ヒロロ細工のさまざまなバッグを考案し、その製作工程の基礎を築きました。

「たくさんの方々のおかげで、今までやってこれた。若いころのように、長生きして喜ばれるものを作りたいですね。夏は田んぼや畑、冬は雪かたしも大変だけど、遠くから来てくれる方もいますからね。来年の工人まつりまでに、また作らないと！」

山とともに生き、山の恵みを頂いて、大好きなもののづくりをして暮らす節子さん。日本の原風景といえる美しい営みがここにあります。

大反響を呼んだ日本初の試み

昭和49年に当町が始めた「ふるさと運動」は、「理想のふるさとを一緒につくりましょう」という呼び掛けで、都市と農山村の交流による地域づくりを目指したものです。民家を「ふるさとの家」として親せきのように泊まることができる「特別町民制度」は、日本初の試みで大きな反響を呼びました。当時、日本経済新聞に掲載されたことで、全国から申し込みが殺到し、

大反響を呼んだ日本初の試み

役場の電話が鳴りやまなかったといえます。

昭和50年には会員が849世帯、「ふるさとの家」の利用者は5884人を数えました。特別町民からは「田舎暮らしを子どもたちに体験させることができたら」「行くたびに新発見ができる」などのうれしい声が聞かれました。

現在は「ふるさとの家」制度は実施していませんが、今でも140世帯の特別町民の方々が毎年会費を納め、当町の町づくりを応援してくださっています。

美しい村の歩み

転機となった昭和47年 観光土産品コンクール

以前はどの家にもあった「ヤシ」や「かご」などの道具。昭和30年代から40年代の高度経済成長期に、安価なプラスチック製品が一般に普及すると、手間をかけて道具を作る必要はなくなりました。多くの若者は農業から離れ、都会へ仕事を求めました。同時に、親から子へと受け継がれていた道具作りも途絶えました。

昭和47年、町おこしのために開催された「観光土産品コンクール」が、伝統的なものづくりを見直すきっかけとなります。当時、技術を持つ高

齢者の皆さんが、自分の得意なものを山ほど作って出品しました。特にマタタビのざるが多く、学校の二つの教室にあふれるほど集まりました。町ではこれを生かそうと、千葉大学の宮崎清教授の助言を受け、昭和56年に「生活工芸運動」を始めたのです。

運動の軸として生活工芸品展を毎年開催し、伝統的なものづくりを奨励。昭和61年には生活工芸館が完成し、木工、陶芸、編み組細工などの指導・研究の拠点となりました。特にヒロロ、山ウドウ蔓などを使った編み組細工は、今の暮らしの中で使えるように工夫され、さまざまなバッグ類の製作に発展しました。その活動が伝統技術の継承にもつながり、平成15年には「奥会津編み組細工」と称して国の伝統的工芸品に指定され、町の自慢の逸品となりました。

先人の知恵を受け継ぎ、再生した
足元にあった美しさ
理想のふるさとを目指した

町づくりの軌跡

- 昭和49年 「ふるさと運動」 始まる
- 昭和56年 「生活工芸運動」 始まる
- 昭和57年 第1回三島町生活工芸品展（以後現在まで開催）
第1回三島フォーラム（以後10回開催）
「有機農業運動」 始まる
- 昭和58年 「地区プライド運動」「健康づくり運動」 始まる
- 昭和59年 桐加工場完成
- 昭和61年 生活工芸館完成
- 昭和62年 第1回桐の里リレーマラソン（以後19回開催）
第1回ふるさと会津工人まつり（以後現在まで開催）
- 平成12年 特別養護老人ホーム桐寿苑完成
- 平成13年 戸別合併処理浄化槽整備開始
- 平成14年 第1回全国編み組工芸品展（以後現在まで開催）
情報物産館（尾瀬街道みしま宿）オープン
- 平成15年 「奥会津編み組細工」国の伝統的工芸品に指定
- 平成16年 早戸交流拠点施設（早戸温泉つるの湯）オープン
- 平成17年 食鳥処理施設完成
- 平成20年 「三島のサイノカミ」国の重要無形民俗文化財に指定
- 平成21年 ふるさと会津工人まつり来場者2万人突破
- 平成22年 町内全域に光ファイバーケーブル整備
- 平成24年 「日本で最も美しい村」連合に加盟

※特別町民制度には広報誌送付や産品詰め合わせ発送などの特典があります。
三島町役場 地域政策課 ☎0241(48)5533

心も美しく、気持ちの良い町に

加盟をきっかけに 多くの課題を再認識

「日本で最も美しい村」連合への加盟により、観光面でのPR効果、知名度の向上などが期待できます。町ではその効果を引き出すように努めていきます。しかしそれには本当に美しい村をつくり、維持し、さらに磨いていくことが必要です。全国の加盟町村の中にも、さまざまな課題があります。「行ってみたら、美しいのがどこか分らなかった」と言われることもありますが、

で、それが美しい景観の保護にもつながります。これらの課題を一気に解決することは難しくても、できそうなことから少しずつ取り組むことが大切です。

気持ちの良い町を目指し まずは小さな一歩から

皆さんがどこかへ出掛けたとき、どんな場所が思い出に残るでしょうか。素晴らしい風景や、おいしい食べ物、旅館のおもてなしなどはもちろんですが、ふと目にしたきれいな街角や、ちよつと声をかけられた気持ちの良い人が、記憶に残る方も多いと思います。特別な観光地ではなくても、また来たいと思える場所。そういう町にできたら、住んでいるわたしたちも、きつと気持ちがいいと思います。

皆さんがどこかへ出掛けたとき、どんな場所が思い出に残るでしょうか。素晴らしい風景や、おいしい食べ物、旅館のおもてなしなどはもちろんですが、ふと目にしたきれいな街角や、ちよつと声をかけられた気持ちの良い人が、記憶に残る方も多いと思います。特別な観光地ではなくても、また来たいと思える場所。そういう町にできたら、住んでいるわたしたちも、きつと気持ちがいいと思います。

地でのそば栽培などの景観づくりを進めています。西方地区では、大林ふるさとの山を維持管理し、カタクリの群生とオヤマザクラの素晴らしい景観を形成しています。ほかにも早戸地区の神々の道を巡る遊歩道、間方地区の志津倉山の自然を生かした取り組み、桑原地区や荒屋敷地区では清水を守り、大石田地区では虚空蔵堂周辺の整備が進められています。多くの町民の皆さんの活動が少しずつ広がり、美しい町をつくっています。これらの活動を途切れさせないことが大切です。

増える空き家 できる限り解消を

美しい景観を守る上で、空き家の増加は大きな問題です。町内の空き家は概算で120軒ほどとなっています。空き家がそのまま放置さ

れ、荒廃してしまうことが最も心配されます。町では10月から、空き家の改修費や解体費の助成制度を始めました。ご意向のある方はご相談ください。また隣近所の空き家に関して、どんな情報でもお寄せください。

誇りを持って
美しい町と言えるように

さまざまな課題の中で、それでも一心に信じて続けてきた皆さんの取り組みが、「日本で最も美しい村」連合加盟という成果に結び付きました。これは言うまでもなく町民の皆さんの大きな誇りです。

自信を持って「わたしの町 は、日本で最も美しい村の一つです」と言うことができる

ように、まずは自分の町を知りましょう。見た目の風景だけではありません。町の宝を守り続けている、皆さんの暮

らしが美しいと認められたのです。

編み組細工や桐タンス、サイノカミや虫送り、桐の集落景観や只見川の風景。いつも何げなく見えています。未来に、子どもたちに残したいオンリーワンの宝物です。「どこが美しいの？」と聞かれたら、自信たっぷりに紹介してください。

そして、もっと美しく、心まで気持ちよく、また訪れたい、ずっと住みたい町になるように、小さな一歩から始めましょう。ほかの良い取り組みをまねするのもいいでしょう。尊敬する人の生き方から学ぶことも大事です。思い立ったその日から、もう美しい暮らしが始まっています。

※町づくりへのご意見、ご感想などをお気軽にお寄せください。

三島町役場 地域政策課
☎0241(48)5533

ちょっと花を植えてみようか。

ちょっと家の周りをきれいにしてみようか。

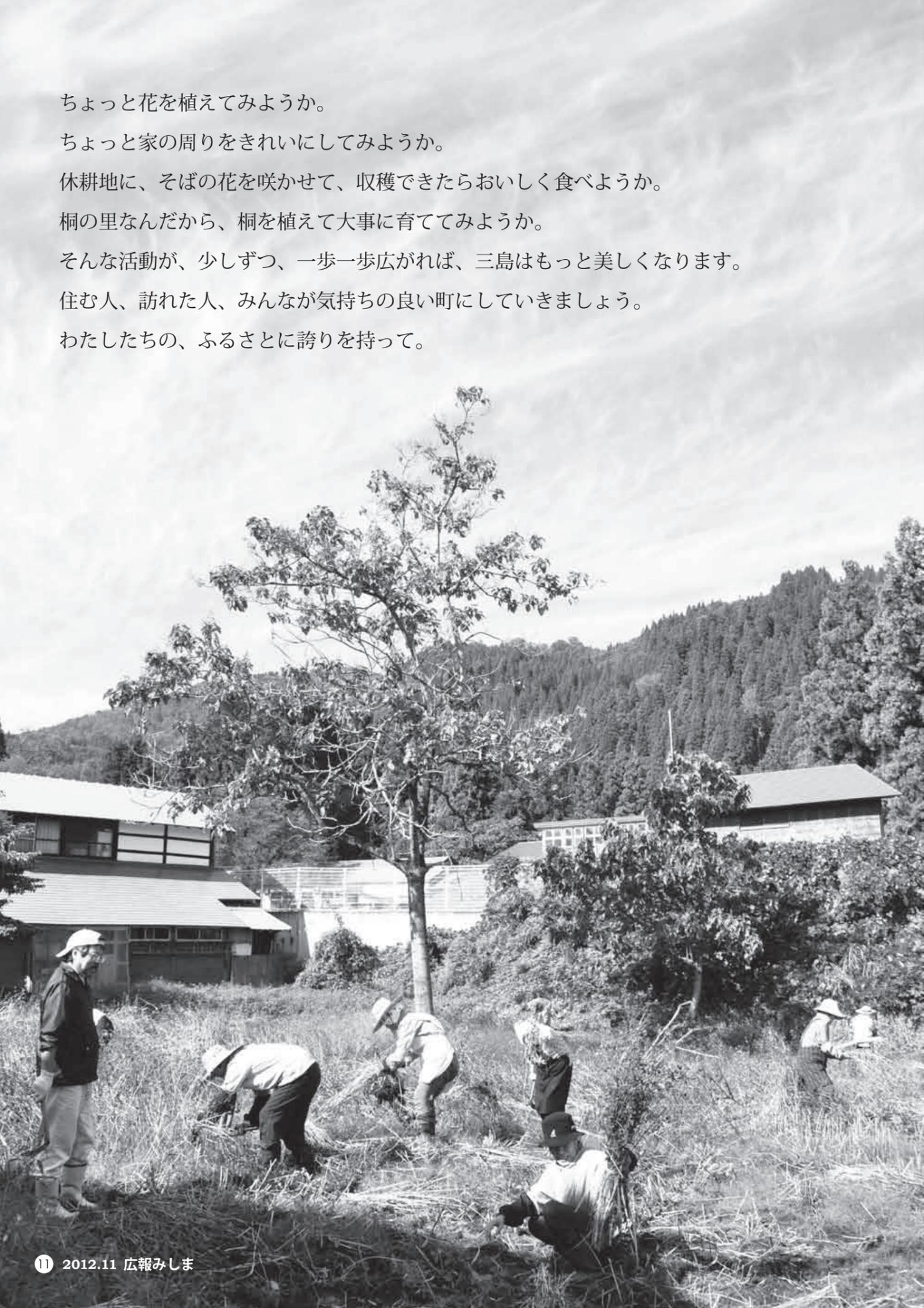
休耕地に、そばの花を咲かせて、収穫できたらおいしく食べようか。

桐の里なんだから、桐を植えて大事に育ててみようか。

そんな活動が、少しずつ、一步一步広がれば、三島はもっと美しくなります。

住む人、訪れた人、みんなが気持ちの良い町にしていましょ。

わたしたちの、ふるさとに誇りを持って。





1 県内産米の安全を確認 すべての米の放射能検査を実施中



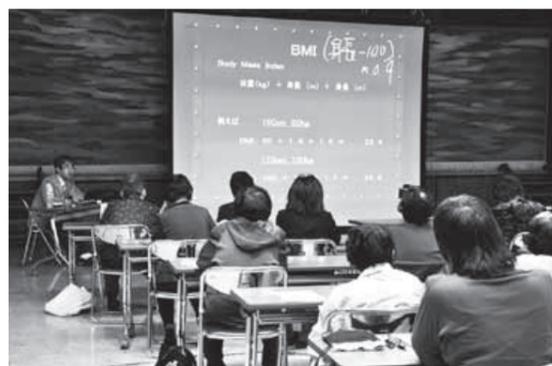
柳津営農経済センター 11号倉庫に設置された検査場で、柳津町内と三島町内で生産された米の放射能検査を実施している。生産者バーコードを貼り付けた玄米 30kgの袋を、一つ一つ測定機に入れ、放射性セシウム濃度を測定する。これまで基準値を超える放射性物質が検出された例はなく、安全に出荷されている

県では今年、県内で生産されたすべての米の放射能検査を実施しています。当町で生産された米については、柳津町の柳津営農経済センター倉庫に設置された検査場に持ち込み、検査を受けています。これまで基準値を超える放射性物質が検出された例はなく、安全が確認されています。

平成 24 年産米については、放射性セシウム濃度の新たな基準が設定され、1kg当たり 100 ベクレルを超える米の流通・販売はできません。基準値を超える米を市場に出さず、消費者に安全な米を届け、本県産米の信頼を回復しなければなりません。また自家消費する米や、親戚などに送る米についても同様に安全を確認する必要があります。

農家の皆さんには大変ご苦労をおかけしておりますが、引き続き必ずすべての米を検査に出していただくようお願いいたします。

◎役場 産業建設課 ☎(48) 5566



スクリーンを見ながら神本医師の講演を聴いた町民公開講座

2 メタボの危険性 数値でチェック 竹田総合病院の神本医師が講演

町民公開講座は 10 月 24 日、町民センターで開かれ、竹田総合病院の神本昌宗医師が講演しました。神本医師は心臓病などになりやすいメタボリックシンドロームを、BMI や血圧などの数値で判断することを解説。また過去の研究から、歳を重ねると少しぽっちゃり体形の方が長生きする傾向があることを説明しました。さらに内臓脂肪型肥満と皮下脂肪型肥満の違いなどを解説し、参加した皆さんは体についての知識を深めました。

3 新しい活動服で機敏に出動 町消防団秋季検閲式

町消防団秋季検閲式は 10 月 28 日、雨天のため森の校舎カタクリ体育館で行われました。町消防団では今までの法被のほかに、新たに活動服を団員に支給しました。団員の皆さんは真新しい活動服を着て検閲に臨みました。通常点検、小隊訓練などを行ったほか、25 年、20 年、15 年の永年勤続者が表彰されました。また 7 月に開催された消防操法両沼予選会で 3 位入賞した宮下・桑原班、大石田・名入班の出場選手が表彰されました。



新しい活動服を着て検閲に臨んだ消防団員の皆さん



三島町産会津地鶏のバーベキューを楽しむ皆さん

4 うまいです！ 三島の地鶏 第 11 回会津地鶏まつり

第 11 回会津地鶏まつりは 10 月 6 日、美坂高原で開催され、町内外から家族連れなどが訪れました。炭火焼で三島町産会津地鶏を味わうバーベキューセット（3～4 人前）が 3,500 円で販売され、来場者は旨味たっぷりの地鶏を堪能しました。同時に新そばまつりも行われ、美坂高原で収穫されたばかりの新そばと山菜地鶏汁などを味わいました。また会津地鶏のマスコットキャラクターの名前を募集し、「みし丸」に決まりました。

5 ゴルフで親睦深める 第 13 回町民親善ゴルフ大会

町商工会青年部主催の第 13 回町民親善ゴルフ大会は 10 月 8 日、ナリ会津カントリークラブ（会津若松市河東町）で開催されました。若手からベテランまで町民や町内勤務者の皆さん 33 人が参加し、ゴルフを楽しみながら親睦を深めました。成績は遠藤孝幸さん（佐久間建設勤務）が優勝。2 位は鈴木秀雄さん、3 位は馬場正信さんでした。入賞者には商工会青年部から豪華記念品が贈られました。



栗城哲朗青年部長から優勝の記念品を受ける遠藤孝幸さん（左）



町民運動場で開催されたスタンプ会主催グラウンドゴルフ大会

6 みんなで楽しくナイスショット スタンプ会主催グラウンドゴルフ大会

スタンプ会主催の第 9 回グラウンドゴルフ大会は 10 月 24 日、町民運動場で開催されました。加盟店でのお買い物でスタンプを集めた皆さん 50 人が参加。秋が深まり、風が冷たく寒い天気の中、3 ラウンドを行いスコアを競いました。成績は堀内徳美さん（名入）が優勝。続いて五十嵐敏さん（大石田）が 2 位、板橋健也さん（滝原）が 3 位でした。入賞者にはスタンプ会から景品が贈られました。

7 東北地方整備局と「リエゾン協定」締結 災害時の素早い状況調査と復旧支援を図る

東北地方整備局と当町は、災害時における情報交換に関する協定（リエゾン協定）を締結しました。調印式は 10 月 9 日、役場町長室で行われ、二瓶隆司町長が協定書に調印しました。郡山国道事務所の酒井洋一所長が立ち会いました。地震や水害などで大きな被害が発生した場合、東北地方整備局は TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を現地に派遣し、迅速に災害状況を調査して復旧を支援します。昨年、東日本大震災では、地震と津波によって通行不能となった道路を「くしの歯作戦」によって通し、被災地への物資供給を可能にしました。また新潟・福島豪雨では、只見町に TEC-FORCE を派遣し被災状況を調査しました。



協定書に調印した二瓶隆司町長と、立ち会った酒井洋一郡山国道事務所長

ズームイン3 町民記者の 地元密着通信



1 早戸の遊歩道 今年3度目の刈り払い

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん(早戸)



遊歩道の刈り払いを行った早戸・滝原地区の皆さん 遊歩道の刈り払い作業

早戸地区・滝原地区の皆さんは10月21日、早戸温泉つるの湯近くの遊歩道の刈り払い作業を行いました。今年3度目の実施です。肌寒い早朝、午前7時から1時間ほど作業を行い、遊歩道はきれいに刈り払われました。今回の作業は11月4日に開催されるウォーキング大会の会場整備のために実施しました。ウォーキング大会は、あいづ歩こう会主催で早戸地区と対岸の金山町雨沼地区が共催し、つるの湯駐車場をスタート・ゴールとして、「神々の道」遊歩道などを歩きます。

2 早戸の新しい虫供養塔で入魂式

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん(早戸)



新しい虫供養塔で行われた入魂の儀式

10月19日、早戸地区で新しい虫供養塔の入魂式が行なわれました。天候にも恵まれ、五十嵐和吉さんをはじめ7人の地区住民の方々が見守る中、赤岩山高林寺の鈴木明浩副住職が、入魂の儀式を執り行いました。

新しい虫供養塔は、同地区の佐久間源一郎さんにより建立され、製作を浜田建設工業(株)の浜田光弘専務に依頼しました。住民の皆さんは「11月10日の虫供養の準備ができてよかった」と話していました。

3 「千歯こき」で脱穀 5年生が体験

文・写真 町民記者 小島 純さん(宮下)



「千歯こき」での脱穀を体験した三島小5年生の児童たち

三島小5年生が稲作を体験する「田んぼの学校」。30坪ほどの田んぼで、もち米を栽培し、9月28日に稲刈りを終えました。稲は自然乾燥させ、10月18日に脱穀を行いました。宮下地区の役員と、びおたんクラブの方々の協力を得て、「千歯こき」などを使って脱穀しました。児童たちは昔ながらの道具で楽しく体験することができました。

収穫されたもち米は、毎年恒例の郷土料理体験行事「おばあちゃんの味」で使われ、児童たちは老人クラブ女性部の方々に習って料理を体験し、みんなでおいしく食べる予定です。



開場と同時に買い物客で込み合った展示会場

第8回会津の編み組工芸品展は10月20日・21日、交流センター山びこで開催されました。会津の12市町村88人から寄せられた619点の作品を審査し、モミ通し(根曲り竹)を出展した三星智善さん(喜多方市)に最高賞の福島県会津地方振興局長賞が贈られました。初日は編み組細工を求めて開場前から多数の行列ができ、午前9時のスタートと同時に展示会場は込み合いました。また東北六県伝統的工芸品展と、ものづくり再光展も同時に開催され、来場した方々は優れた技の品々にふれました。

第8回会津の編み組工芸品展受賞者

賞	作品名(材料)	作者名	住所
福島県会津地方振興局長賞	モミ通し(根曲り竹)	三星智善	喜多方市
会津若松市長賞	手提げバッグ(ヒロロ等)	大島やを子	会津若松市
喜多方市長賞	ほうき(ほうき草)	片桐利永	湯川村
北塩原村長賞	手提げかご(山ブドウ蔓)	五十嵐 怜	北塩原村
磐梯町長賞	手提げかご(山ブドウ蔓)	飯塚 勲	三島町
猪苗代町長賞	長財布(山ブドウ蔓)	板橋 久枝	三島町
会津坂下町長賞	そば大ざる(マタタビ蔓)	太田 清仁	会津坂下町
柳津町長賞	平ざる(マタタビ蔓)	角田 優	三島町
三島町長賞	手提げかご(山ブドウ蔓)	二瓶 讓	三島町
金山町長賞	四つ目ざる(マタタビ蔓)	角田 恵治	金山町
昭和村長賞	ショルダーバッグ(カラムシ)	成澤 ツヨシ	昭和村
会津美里町長賞	コシゴ(マタタビ蔓)	野中 勇	会津美里町
南会津町長賞	手編み帽子(カラムシ)	五十嵐 カツミ	昭和村
下郷町長賞	手提げかご(クルミ)	本名 文夫	昭和村
只見町長賞	かご(クルミ、山ブドウ蔓)	川屋 洋子	只見町
檜枝岐村長賞	手提げかご(ヒロロ等)	二瓶 キシイ	三島町
福島民報社賞	手提げかご(山ブドウ蔓)	五十嵐 三美	三島町
福島民友新聞社賞	フロアマット(クルミ)	五十嵐 道夫	昭和村
奥会津三島編組品振興協議会長賞	ショルダーバスケット(ヒロロ等)	五十嵐 朝子	三島町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	ショルダーバッグ(ヒロロ等)	角田 ツヤ子	三島町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	小銭入れ(山ブドウ蔓)	二瓶 ケイ子	会津坂下町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	ぞうり(ガマ)	菅家 ハレイ	三島町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	ショルダーバッグ(ヒロロ等)	宇内 敬	会津坂下町

編み組ファン多数来場

同時開催
第3回東北六県伝統的工芸品展
第2回ものづくり再光展

町教育委員会委員長に阿部和彦さん 新委員に坂内洋二さん、小島順子さん

2012.10.1



新たに教育委員に任命された小島順子さん(左)、坂内洋二さん(右)、再任され委員長に選任された阿部和彦さん(中央)

町教育委員の任命は10月1日に行われ、坂内洋二さん(西方)、小島順子さん(宮下)を新たに任命しました。また阿部和彦さん(桧原)を再任し委員長に選任、半澤美由紀さん(名入)を委員長職務代理に選任しました。小松正志さん(西方)、目黒三和子さん(滝谷)が退任しました。

教育委員は議会の同意を受けて町長が任命します。地域の教育、文化、スポーツ等の振興などについて審議します。委員定数は教育長を含め5人で任期は4年間です。

町教育委員会委員名簿

	氏名	任期
委員長	阿 部 和 彦	H24.10.1 ~H28.9.30
委員長職務代理	半 澤 美由紀	H23.12.21 ~H27.12.20
委員	坂 内 洋 二	H24.10.1 ~H28.9.30
委員	小 島 順 子	H24.10.1 ~H25.9.30 ※残任期間
教育長	北 館 長 一	H21.4.1 ~H25.3.31

麻しん 風しん 予防接種を受けましょう

定期予防接種の対象者（2回の接種が必要です）

- 1回目 満1歳のお子さま
- 2回目 保育所の年長児に相当するお子さま

今年度まで

中学1年生と高校3年生に相当する方

※以前は1回の接種だったため、平成20年度から24年度までの特別措置として対象となります。

対象者の予防接種は無料です。かかりつけの病院にお申し込みください。

☎ 役場 町民課 ☎ (48) 5565

県立宮下病院から

診療日記

認知症について

愛澤 正人 医師



今回は、認知症のお話をさせていただきます。認知症、いわゆる痴呆症は高齢化社会を迎える我が国にとって、今後患者の増加が予想される重要な疾患です。現在250万人の患者数が、20年後には400万人になると予想されています。認知症は、本人はもとより介護者にとっても重い負担となります。認知症と一口に言っても、アルツハイマー型が多いですが、脳梗塞、脳の構造異常、ホルモン異常、精神疾患など様々な種類があります。現在では、治療薬の進歩により、早期に適切な診断を受けることで認知症もある程度の改善の見込みが出てきました。しかし、加齢に伴う物忘れのような自覚症状が少ないため、認知症の発見にはご家族の注意深い観察が重要となります。直近の事を覚えていなかったり、何度も繰り返したりするような行動が見られ、尚且つ自分でその事を自覚せず、日常生活に支障を来すような場合には、お早めにかかりつけの医師に相談することをお勧め致します。

保健・子育て・健康づくり

☎ 町民課 ☎ (48) 5565



schedule

4カ月児健診

11月13日(火) 11:15～ 坂下厚生総合病院
12月11日(火) 11:15～ 坂下厚生総合病院

3歳児健診

1月16日(水) 13:00～ 柳津町・銀山荘

乳幼児健診

11月22日(水) 13:10～ 町民センター
《対象》乳児、1歳6カ月児、2歳児

足腰げんき教室

▶室内運動編

11月8日(水) 13:30～ 町民センター
12月11日(火) 13:30～ 町民センター

▶水中運動編

11月27日(火) 13:00 町民センター集合
(河東学園プールへ送迎)
12月20日(水) 13:00 町民センター集合
(河東学園プールへ送迎)

機能訓練会

11月14日(水) 14:00～ 福寿草
12月12日(水) 14:00～ 福寿草

心の健康相談 (※事前申し込み必要)

11月5日(月) 13:30～ 福寿草
12月17日(月) 13:30～ 福寿草
《申込先》町民課 ☎ (48) 5565



緊急速報メール

開始のお知らせ

当町では大雨による洪水・土砂災害、また大規模なテロ攻撃などが発生または発生する恐れがある場合などに、避難に関する情報など緊急を要する災害情報をより多くの方に迅速に伝えるため、携帯電話事業者の「ドコモ」「au」「ソフトバンク」が提供する緊急速報メールサービスを平成24年10月から導入しました。

《緊急速報メールとは?》

緊急速報メールは、携帯電話事業者が提供する携帯電話向けの災害情報伝達サービスで、当町の携帯電話基地局エリア範囲内において、緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話に一斉に情報を配信するシステムです。

- 緊急速報メールが配信されると専用の着信音とバイブレーションが作動し、配信内容が表示されます。
③圏外や通信中の場合は受信できません。
- 事前登録は不要で、無料で受信できます。
- 緊急速報メールは、メールアドレスを用いずに配信エリア内の対応携帯電話へ配信する仕組みのため、通勤や旅行などで一時的に三島町を訪れている方でも受信する事ができます。

《緊急速報メールで配信する情報》

避難に関する情報、河川洪水情報、土砂災害警戒情報、テロ攻撃、弾道ミサイル情報など緊急性の高い情報を配信します。

《緊急速報メールの受信設定》

- 「緊急地震速報」を受信できる携帯電話であれば、緊急速報メールの受信設定がON（利用する）で初期設定されているため、受信設定の必要はありません。
- 購入後に受信設定をOFF（利用しない）に変更している場合は、受信設定をON（利用する）に戻していただく必要があります。
- ③一部の携帯電話は、受信設定がOFF（利用しない）で初期設定されているため、受信設定をON（利用する）に変更していただく必要があります。

設定方法や対応機種について、詳しくは各携帯電話事業者窓口または下記ホームページでご確認ください。

③一部の機種では受信できないものもありますので販売店等でご確認ください。

- ◆ドコモ <http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/>
- ◆au http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu_sokuho/index.html
- ◆ソフトバンク http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/



リズムよく、笑顔でステップ

音楽に乗せてステップを踏むエアロビクス。三島にも愛好会があります。発足から4年目となり、会員は19人。月2〜3回、休憩しながら90分の運動で汗を流しています。軽いステップから始まり、少しきついエクササイズも。指導する金田郁代さん(会津若松市)は「競争じゃないし、がんばりすぎることないし、初めての方で

も一緒に楽しくできます」と魅力を語ります。

最初は難しくても、続けることで軽快なステップを踏めるようになった会員の皆さん。体を動かせる楽しさが見ている側にも伝わってきます。現在は女性ばかりですが、男性の方も参加してみたいかがでしょうか。恥ずかしさはすぐに楽しさに変わると思います。



音楽に合わせて軽快にステップを踏む皆さん



ストレッチや筋力トレーニングも含め、さまざまな運動を行う

民話

第20話

山寺の怪

昔、あったなあ。

ある時、一人の旅の坊さまがこの村さ來らつた。村前すつと歩いていたら、おふれが出てた。なにになに、寄つてみたら、

「この寺には化け物が出て困つておる。この化け物を退治してくれたものには、この寺の坊さまになつてもらいたし」

旅の坊さま、ゆっくり読んでらつたつてえが、

「どれ、そんなことか。わしが行つてみるか…」なんて寺さのぼつてい

がたつた。道々村の人たちさこんなこと喋つていつた。

「私が寺さ泊まつてみよう。散財かけるがのう、薪と酒を用意してもらいたい」

「ああ、これは蜘蛛の化け物でもあんめえな」ちゅつたら、その音色は止まつた。

「ケタケタケタケタ」したつて今度は笑うふうな声でした。

「おお、おめえは下駄の化け物だべわあ」ちゅつたら、その化け物消えたと。したらば今度は、

「カサカサカサカサ」ちゅつた。

「ああ、おめえは傘の化け物だべわあ」ちゅつたら、その音が聞こえなくなつた。そうこうしているうちに夜が明けたが、ゴォン、ゴォンと鐘ついた。

「やれ坊さま、無事だつたなあ」どつて村の人たち集まつてきた。

「坊さま坊さま、無事だつたなあ。良かったが変つたことあつたがよ」

「あつたあつた。変ながないつべえ出たぞ。そこらじゅう捜してみろまあ」ちゅわつちえ古寺中、村の人たち捜した。

二階のほうには古いでつかい蜘蛛がいた。縁の下は古い下駄ぼつこれいづばいあつた。庫裏の入口の陰のほうさは、ぼつこつちや傘あつた。これら村の人たちよぐ納めたら毎晩出た化け物出なくなつて、その坊さま寺さ住んでもらつて、良い寺になんべえし何ほど良かった。

ざつと昔、さげた。

掲載協力者 故小松イセさん(西方)

三島中男子バレーボール部 1セットも落とさず 全会津制覇

全会津中学校秋季バレーボール大会



全会津大会で優勝した三島中男子バレーボール部

全会津中学校秋季バレーボール大会兼第34回福島県中学生バレーボール選手権大会会津地区予選は10月14日、若松二中体育館で開催され、男子で三島中が優勝を飾りました。一回戦では若松二中にセットカウント2対0、続く準決勝では若松四中に2対0、決勝では金山中に2対0で勝利し、決勝までの3試合で1セットも落とさずに圧勝しました。旧宮下中時代から強豪として伝統のあるバレーボール部。久しぶりの全会津制覇に沸きました。県大会でも健闘が期待されます。

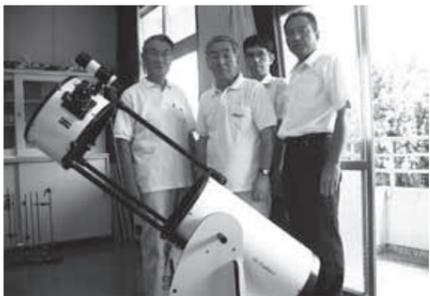
巡見使が歩いた歴史街道を行く 美女峠ウォーキング



美女峠の伝説が残る「高姫清水」付近を歩く参加者

美女峠ウォーキングは10月28日、三島町間方から昭和村野尻にかけての旧街道「美女峠」で行われました。あいにくの雨でしたが約50人が参加。紅葉を満喫しながら約7kmを歩きました。町観光協会の海老名健会長が「高姫清水」などの見どころを案内しました。

佐久間 征雄さん 三島中に天体望遠鏡を寄贈 ありがとうございました



宮下出身の佐久間征雄さん(埼玉県在住)から、三島中に天体望遠鏡1台が寄贈されました。



文・写真 町民記者 小島 純さん(宮下)

そばで耕作放棄地を解消 景観づくりに取り組む宮下地区



秋晴れのもと、そば刈りを行った宮下地区の皆さん

宮下地区では耕作放棄地を利用した「そばの花でいっぱい」の景観づくり運動を一昨年から行っています。今年も8月にまいたそばが順調に生育し、10月9日に収穫を迎えました。今後は脱穀と収穫祭を行うほか、特別養護老人ホーム桐寿苑での慰問活動で手打ちそばの提供を予定しています。

宮下・荒屋敷地区は、住民協定「宮下・荒屋敷まちづくり作法」を締結し、一斉清掃や花いっぱい運動など、景観美化運動に取り組んでいます。

悔しい初戦敗退 中島村に0対7

市町村対抗軟式野球大会に出場した当町

第6回福島県市町村対抗軟式野球大会は県営あづま球場で開催され、当町は9月29日に中島村と対戦しました。初の初戦突破を目指しましたが、得点できず残念ながら敗退しました。相手の連打により7失点しましたが、エラーは少なく、今後期待できる内容でした。三塁手の二瓶健嗣さん(名入)と先発投手の板橋洋平さん(宮下)がヒットを放つ活躍を見せました。

これからの予定

11月4日㊿
神々の道と霧幻峡ウォーキング 9:00～ つるの湯

11月10日⊕
首都圏三島会総会 12:00～ 東京 東天紅上野店

11月11日㊿
大石田そば・じゃがいもオーナー収穫祭

10:00～ 大石田生活改善センター

おおたに新そばまつり

10:00～ 大谷活性化センター



天地明察 三島町上映会

前売券 ●一般 1,300円
●学生 (小学生～大学生)・シニア (60歳以上) 1,000円

11/17⊕ 交流センター山びこ
1回目 13:30～
2回目 18:30～

㊿役場 地域政策課 ☎ (48) 5533

食品の放射能測定結果 (抜粋)

品名	検査日	採取場所	放射性物質 (ベクレル/kg)		
			ヨウ素 131	セシウム 134	セシウム 137
清水	10月14日	名入	不検出	不検出	不検出
玄米	10月14日	間方	不検出	不検出	不検出
玄そば	10月11日	大谷	不検出	不検出	不検出
そば粉	10月13日	西方	不検出	不検出	不検出
柿	10月15日	早戸	不検出	不検出	不検出
はくさい	10月13日	大登	不検出	不検出	不検出
大根	10月13日	大登	不検出	不検出	不検出
なめこ	10月5日	間方	不検出	32	56
	10月9日	大石田	不検出	34	60
平茸	10月4日	椛原	不検出	不検出	不検出
香茸	10月15日	間方	不検出	41	117

㊿役場 地域政策課 ☎ (48) 5533

放射能検査室 ☎ (52) 3511

地域ふれあいサロン

川井友愛サロン

11月13日㊿ 13:30～ 川井集会所

大石田友遊サロン

11月27日㊿ 10:00～ 大石田生活改善センター

心配ごと相談

11月8日⊕ 9:30～ 福寿草

㊿町社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

ふくしまに就職

Fターン就職ガイダンス

参加無料・申込不要

参加対象 平成26年3月卒業予定の大学生・大学院生
短期大学生・高等専門学校生・専修学校生など

《参加企業》

福島県内に就業場所または営業拠点があり、参加対象学生を正社員に採用する計画のある企業

東京会場

東京都立産業貿易センター浜松町館

12月1日⊕

就職力向上セミナー 10:30～
合同企業説明会 13:00～

郡山会場

郡山ユラックス熱海

12月8日⊕

就職力向上セミナー 10:30～
合同企業説明会 13:00～

㊿若年者県内就職総合支援事務局

(郡山市 国際アート&デザイン専門学校3階)

☎ 024 (941) 1711 http://www.fsg-career.com

主催/福島県 共催/厚生労働省福島労働局

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯 (9月)

0件

110番通報の
ワンポイント

事件・事故などが発生し、110番通報を行った際、いち早く解決するために次のことをお尋ねしますので、あわてずゆっくり落ち着いてお答えください。

- ◆何がありましたか?
交通事故、泥棒、けんか…
- ◆いつのことですか?
今から何分前、何時何分ごろ…
- ◆どこの場所ですか?
住所、目標となる建物…
- ◆犯人は誰ですか?
年齢、服装、体格…
- ◆状況はどうですか?
事件・事故の簡単な説明
- ◆あなたは誰ですか?
通報者の住所・氏名・電話番号
携帯電話を利用する場合は次のことにご注意ください。
◎現場を離れずに通報を
(離れると分からなくなります)
◎運転中は停止して通報を
(道路交通法違反になります)
◎しばらくは電源を切らないで
(聞き返す場合があります)

街頭犯罪発生状況 (1月～9月)

区分	管内	三島町
空き巣ねらい		
忍び込み	2	
事務所荒らし	1	
出店荒らし	1	
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	14	
自販機ねらい	2	
車上ねらい	3	
部品ねらい		
強制わいせつ	1	
街頭犯罪合計	24	0
全刑法犯	100	5

※全刑法犯には街頭犯罪以外(器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など)の犯罪発生件数が含まれます。

11月の納税

納期限 11月30日

▶国民健康保険税
第4期

▶介護保険料
(普通徴収)第4期

▶後期高齢者医療保険料
(普通徴収)第4期

忘れずにお納めください。
役場 町民課

放送大学
4月入学生募集

放送大学では、平成25年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビやインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい方、学びを楽しみたい方など、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学、福祉、経済、歴史、文学、自然科学など幅広い分野を学ぶことができます。

◆15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

◆18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら学力試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

◆出願期間 2月28日まで

※資料を無料で差し上げています。

㊿放送大学 福島学習センター

☎ 024 (921) 7471

ご寄附

ありがとうございました

町への寄附
(ふるさと納税)

相羽 史朗 様(東京都)
河野 廣 様(神奈川県)
五十嵐 正昭 様(会津若松市)
酒井 孝喜 様(群馬県)
山内 文克 様(宮城県)
金澤 壮一 様(矢吹町)
大桃 博 様(南会津町)
二瓶 満 様(東京都)

町社会福祉協議会への寄附

ご遺志によるもの

菅家 千代子 様(間方)
五十嵐 吉信 様(名入)
二瓶 とよ子 様(桑原)
飯塚 兼仁 様(西方)

一般の寄附

小椋 登 様(宮下)

町の人口と世帯

10月1日現在

人口	1,911	-4	出生	0
男	914	-3	死亡	3
女	997	-1	転入	0
世帯	835	+1	転出	1

※住民基本台帳による数値です。

スーパ一給食

Topic 2

桐の里町民運動会

Topic 1



メニューは三島町産会津地鶏を使った洋風親子丼、から揚げとキノコとトマトの煮込みソース猫師風、金山町産赤かぼちゃのポタージュスープ、デザートにはタピオカと白ごまのプラマンジェ。児童生徒たちは特別なランチをおいしそうに食べ、大勢で食べる給食の楽しさを経験した



地区対抗綱引きは勢いのある西方(左)と、四連覇を狙う松原(右)が決勝に勝ち上がった。一戦目は西方、二戦目は松原が勝ち、三戦目はまったくの互角で引き分け。勝負は再試合に持ち込まれ、ほんの数センチの差で西方に軍配が上がった



1



3



4



2

1「モットーは」と聞かれ、今井シェフ(右)は「人を愛すること」、川島シェフ(左)は「あくなき挑戦」と答えた 2 普段は弁当昼食の児童生徒たちにとって、大勢で楽しく同じものを食べる経験となった 3 料理に協力したランチボックスの皆さん 4 感謝を込めて中学生が合唱を披露した



3



4



2



1

一流シェフが来校し、地元食材で料理 みんなで同じものを同じ場所で食べる経験に

一流料理人が作る給食を味わうスーパー給食は10月25日、交流センター山びこで行われ、普段は牛乳給食のみの三島小・三島中の児童生徒に提供されました。子どもたちの食事への関心を高めてもらおうと活動している超人シェフ倶楽部の企画によるもので、イタリア料理が専門の今井寿シェフ、フランス料理が専門の川島孝シェフの二人が来校しました。月2回程度の「お楽しみランチ」を提供しているランチボックスの皆さんが協力しました。

三島町特産の会津地鶏を使った洋風親子丼、から揚げとキノコとトマトの煮込みソース猫師風、金山町の赤かぼちゃを使ったポタージュスープなど、地元の食材を使って工夫された特別メニューが出され、児童生徒たちはおいしそうに食べていました。

地区対抗綱引きは西方に軍配 王者松原の四連覇ならず

1 精いっぱい跳躍に沸いた地区対抗長縄跳び 2 輪投げオリンピックは速さではなく合計得点を競い、慣れている年配者の高得点が目立った 3 グラウンドゴルフグランプリでは、なかなか入らず苦戦する姿も 4 選手宣誓した近藤勇彦さん(宮下)

桐の里町民運動会は10月7日、町民運動場で開催されました。地区対抗綱引きは、西方地区が三連覇中の王者松原地区に僅差で勝ち、優勝を飾りました。また地区対抗長縄跳びも、西方地区が2度の合計で99回を跳び優勝しました。

そのほか「輪投げオリンピック」「グラウンドゴルフグランプリ」「愛のたずね人」など計9種目を行い、幼児から高齢者まで多くの皆さんが参加して楽しみました。

一年のうちで、町民の皆さんが一番集まる町民運動会。家族そろって楽しむ姿が見られました。



1

1_赤べこをモチーフにしたヘッドマークが飾られたSL。会津若松駅から会津川口駅の往復を二日間運行した



3



4



5



2

紅葉の奥会津路 SL人気白熱

JR只見線で10月27日・28日、SLが運行し、多くの鉄道ファンが奥会津を訪れました。沿線町村ではさまざまなおもてなしを行い、温かく迎えました。当町と柳津町では車内での観光パンフレット配布のほか、恒例のあわまんじゅうの無料サービスを行い、乗客の皆さんにまた観光に来ていただけるようPRしました。

昨年10周年迎えた只見線のSL運行。例年、5月と10月に特別列車として運行されてきましたが、今年の

5月は運行されませんでした。秋の運行が決まり、紅葉の中を走るSLを撮るチャンスに、沿線の撮影ポイントは多くの写真愛好者であふれました。遊歩道が整備された第一只見川橋梁が見える尾根には、撮影場所を確保しようと早朝から多くのファンが詰めかけ、SLの通過を何時間も待ち、念願の写真を撮っていました。また23日から25日にかけての試運転でも、沿線は多くの撮影者で込み合いました。

2_第三只見川橋梁を渡り会津宮下駅へ向かうSL（試運転時） 3_第二只見川橋梁を渡り柳津方面へと走るSL（試運転時） 4_第四只見川橋梁を渡り川口方面へ向かうSL（試運転時） 5_第一只見川橋梁が見える尾根では、約130人もの鉄道ファンがカメラを構えた 6_車内でのあわまんじゅうサービスは恒例となり、毎回楽しみにしている乗客も多い



6